

がんばって帰ってきてね！ ～子ガメの放流～

ふか
孵化後に自力で海に帰れず保護された子ガメが、中村幼稚園児のサポートにより無事海に帰ることができました。子ガメも園児にお礼を言っているかのようです。

(双海)



市営食肉センター 建替えに向けて 周辺環境と調和した 新食肉センターへ

8月24日、関係行政機関、関連事業者等が出席し、新食肉センターの整備に向けた意見交換会を開催しました。本市の食肉センターは昭和42年に建設し、関連事業所との連携のもと、四国内11カ所の食肉センターの中で3番目に処理頭数の多い「と畜場」(平成28年度現在)となり、地域の「食肉産業」の拠点として、安心・安全な食肉を消費者に提供してきました。

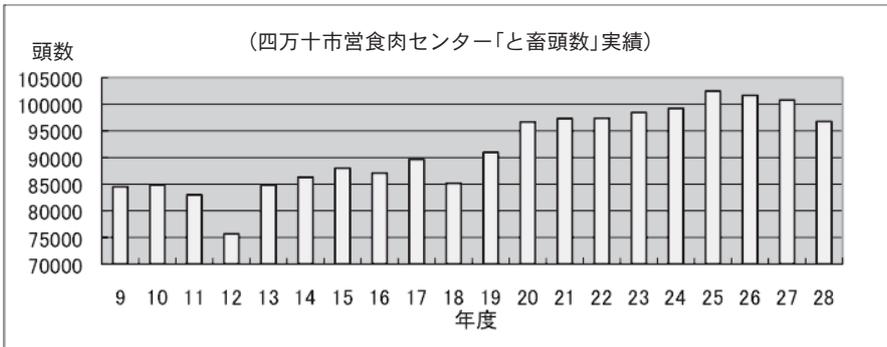
また、関連事業所等も含め約140名が就労しており、雇用の場としての役割を担う一方、食肉センターが存在することによる経済波及効果は推定で約72億3千万円にのぼるなど地域振興に大きく貢献しています。

しかしながら、建設から約50年経過しており施設の老朽化が著しいうえに、平成32年までに義務化が見込まれる衛生管理基準等に基づくHACCP対応の施設になつていないこと、現施設の処理能力は、限界に近くこれ以上「と畜頭数」の増加は見込めないことなどが課題となっています。

意見交換会では、出荷頭数の増加が見込まれることから工場能力を、1日あたり430頭から700頭へ拡大し、HACCP方式に基づく最新の衛生管理基準に適合した新食肉セン

ターへの建て替えに向けて議論していくことや、四万十市産の牛・豚による食肉のブランド化を図り、地産地消・外商による販路拡大につなげ、さらなる雇用増を目指すことなどを確認しました。

今後こうした意見交換会を継続し、四万十市の活性化に貢献できる新食肉センターの整備に向けた取り組みを進めていきます。



※HACCP(ハサップ)とは「食の安全」を確保するための国際基準。具体的には原材料の受け入れから最終製品までの各工程において、微生物による汚染、金属の混入などの危害を分析(HA)した上で、危害の防止につながる特に重要な工程(CCP)を継続的に監視・記録するシステム。

働く人の明日をつくる 就業構造基本調査

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的としており、国が行う調査の中でも特に重要なものとされる「基幹統計調査」です。

9月下旬から、調査をお願いする世帯には調査員が伺い、調査書類をお配りします。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

総務省・高知県・四万十市

【問い合わせ先】

市営食肉センター
☎(37)4315



意見交換会の様子



現在の食肉センター

道の駅「よつて西土佐」 41℃フェア・夏の大感謝祭

8月12日といえば？そうです4年前の平成25年8月12日に江川崎で国内観測史上最高の気温41℃を記録した日です。

道の駅「よつて西土佐」では、その日本一を記録した8月12日に「41℃フェア・夏の大感謝祭」を開催しました。当日は41歳男性限定の厄抜けケーキや、暑い日にはやっぱり暑いものということで、食堂に激辛カレーも登場しました。また、当日のメインイベント激辛うどん早食い競争には、市内外の強者が「道の駅特製激辛カレー」にチャレンジし、優勝者には「道の駅辛くい商品詰め合わせ」が贈呈されました。

道の駅は、大勢の方々を支えられて1年半。生産者や利用者の方々の皆さまへの感謝を胸に、年2回の感謝祭(夏・冬)を開催しています。今後さらなる発展を目指し頑張つてまいりますので、皆さまぜひ、道の駅へお越しください！



激辛うどん早食い競争

市役所本庁舎から花火大会を観覧しました

8月26日、しまんと市民祭花火大会を観覧するため、市役所本庁舎を開放しました。これは、障害等があることにより、会場で花火大会を観覧することが困難な方々に花火大会を楽しむんでもらえるように企画したもので、事前に希望のあった障害者施設の利用者21名の方々が、本庁舎から花火大会を観覧しました。

当日は本庁舎の6階と7階に分かれ、花火を楽しみました。本庁舎からは花火が上がるのをきれいに見ることができ、参加者は正面で上がる花火に感動していました。

【問い合わせ先】

(市)総務課 行政管理係
☎(34)1804



高知広域連携中枢都市圏ビジョン(案)に対するパブリックコメントを実施します

目的

市では、現在高知市を中心市とした県内全市町村での連携中枢都市圏「高知広域連携中枢都市圏」の形成に向け、関係団体と検討・協議を行ってきています。この連携中枢都市圏において、圏域の中長期的な将来像を示し、連携して進める具体的な取り組みをビジョン(案)として取りまとめましたので、このビジョン(案)に対し市民の皆さんに広く意見を募集します。

連携中枢都市圏とは…

地域において、相当の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、コンパクト化とネットワーク化により「経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」、「生活関連機能サービスの向上」を行うことにより、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するための拠点形成する圏域のことです。

パブリックコメント(意見公募)

■意見を募集する内容 高知広域連携中枢都市圏ビジョン(案)

■募集期間 10月3日(火)～27日(金)(必着)

■ビジョン(案)の閲覧場所

市ホームページに掲載するほか、本庁1階総合案内、2階図書館、3階企画広報課ならびに西土佐総合支所1階住民分室で閲覧できます。

■意見の提出方法

住所、氏名(名称)、電話番号を明記のうえ、日本語の文章で記載し、下記のいずれかの方法で提出してください。なお、様式の定めはありません。

①持参の場合

市企画広報課または西土佐総合支所地域企画課

②郵送の場合

〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地 四万十市企画広報課

③ファクシミリの場合 FAX(35)0007

④電子メールの場合 mirai@city.shimanto.lg.jp

■意見のとりまとめ・公表

①提出のあった意見に対する考え方ならびにビジョン(案)を修正したときは、その修正内容等を募集期間の終了後に公表します。

②公表は、「ビジョン(案)の閲覧方法」と同じ方法で行います。

■注意事項

①住所、氏名(名称)の記入がない意見や、電話や口頭での意見は受け付けません。

②意見を寄せていただいた個人や関係者への直接回答は行いません。

③匿名の意見や、誹謗中傷などを内容とする意見、字句の訂正に関する意見等は、公表の対象とはしません。

【問い合わせ先】(市)企画広報課 企画調整係 ☎(34)1129

四万十市シェイクアウト訓練を実施しました

9月1日、四万十市シェイクアウト訓練(市民一斉地震対応行動訓練)が行われ、市内約200の団体(学校・保育所・病院・施設・事業所等)から約1万人が参加しました。

午前10時、市からの訓練開始放送(防災行政無線での放送やエリアメールの送信)を合図に、市民の皆さんがその時にいるその場所で、地震による揺れに対する対応行動である「まずひくくあたまをまもりうごかない」を行いました。

南海トラフ地震の発生時には、市内でも沿岸部を中心に、津波による浸水被害の発生が想定されており、津波からの避難訓練が各地域で積極的に行われています。しかし、忘れてはならないのは、津波が発生す



シェイクアウト訓練(アピアさつき)



学校の様子(西土佐中学校)

る前には、必ず大きな揺れが「市内全域」に起こるということです。迅速に津波から避難をする、また倒壊した家屋から家族や地域の方々を助けるためには、皆さんが揺れによって怪我をしないことが非常に重要になります。来年度以降も、このシェイクアウト訓練は継続していく予定です。皆さんがいつでも、揺れに対する対応行動を迅速、適切に行うことができるよう、積極的な参加をお願いします。

防災訓練が行われました

防災の日(9月1日)にあわせて、各地区で防災訓練が行われました。9月2日には中村小学校体育館で、中村地区防災連絡協議会主催の訓練が行われ、応急救護法の講習会や耐震性貯水槽の使用訓練などが行われました。協議会の宮崎会長は、「今回の訓練で使った耐震性貯水槽は、南海トラフ地震の発災時には、市民が主体となって運営していかなければいけない。そのため、使用方法を含めてその存在をもっと多くの人に知ってもらう必要がある。」と話していました。

また、9月3日には、南海トラフ地震の津波浸水域である下田、八束、東山地区で津波の一斉避難訓練が行われました。各地区に整備された避難路

や避難タワーへの避難後、地区の集会所等で、引き続き炊き出し訓練や学習会が行われました。

下田中学校では、近隣地区の住民と小中学校生約300人で避難所運営訓練として、傷病者の搬送、トイレの確保、物資の搬送・配布、炊き出し訓練を行い、その手順や方法を確認しました。下田防災会の濱口会長は、「避難所運営は、地域と学校の連携が必要不可欠である。大規模災害発生後、地域と学校とがスムーズに連携していくことができるよう、今後も継続して取り組んでいきたい。」と話していました。



応急救護訓練(中村小学校)



炊き出し訓練(下田中学校)

「連載 南海地震から70年 今、私たちにできること」のホームページでの掲載について

平成28年12月号より広報紙にて掲載していましたが、四万十市地震津波アドバイザー 都司嘉宣先生による連載記事については、9月以降本市のホームページで紹介させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

引き続き、過去の南海地震の教訓を踏まえ、市民ひとり一人が地震をこれまで以上に知り、どう備えるかを考える契機にしてください。

県内初! 防災情報提供アプリ「Yahoo!防災速報」

市からの各種防災情報の配信を9月14日に開始しました。

【配信情報】

避難勧告等の発令、避難所の開設状況、防災訓練の実施情報など

「Yahoo!防災速報」アプリのダウンロード方法

<http://emg.yahoo.co.jp/>

臨時保育士 募集

四万十市では、臨時保育士を随時募集しています。

保育士の資格を活かし、未来を担う子どもたちのために働いてみませんか。

■応募条件

保育士資格をお持ちの人

■勤務場所

市内の市立保育所

■勤務時間

基本 8時30分～17時15分
(早番・遅番など時差勤務があります)

■給料

月額 74,000円

■その他

時間外勤務手当、通勤手当(通勤距離2km以上)を別途支給

■応募方法

履歴書、保育士証の写しを市福祉事務所保育所係まで提出して下さい。
その他詳細については、お気軽にお問い合わせください。

※履歴書は市ホームページでもダウンロードできますが、市販の履歴書でもかまいません。

【問い合わせ先】

(市)福祉事務所 保育所係
☎(34)1780



ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金のご案内

ひとり親家庭のお父さん・お母さんのうち、児童扶養手当を受給しているか同程度の所得水準にある方が、看護師等の資格を取得するために1年以上のカリキュラムを受講される場合、受講期間中の生活費や入学費を支給します。

※この給付金を受給するためには、事前相談が必要です。

生活費の援助	受講開始時期	支給期間	支給額(月額)	
			市町村税非課税世帯	100,000円
入学費の補助	平成24年4月1日～	修業する期間の全期間(上限3年)	市町村税課税世帯	70,500円
			市町村税非課税世帯	50,000円
			市町村税非課税世帯	25,000円
			市町村税課税世帯	

※この給付金を受給するためには、事前相談が必要です。

【問い合わせ・相談先】

(本庁) 福祉事務所 家庭福祉係

☎(34)1801
(総合支所)

福祉事務所
西土佐福祉分室(保健課内)

☎(52)1132

じん臓機能障害者通院費援助について

月8回以上の定期的通院で透析療法を受けており、自宅から病院までの距離が片道20kmを超えている人に対し、1ヶ月4千円を支給します。

新たに該当になる人は、申請手続きをしてください。(申請月の翌月から該当になります。)

■支給月 4月・10月(年2回)
■申請に必要なもの
身体障害者手帳、印かん

【問い合わせ・申請先】

(本庁) 福祉事務所 家庭福祉係

☎(34)1801

(総合支所)

福祉事務所
西土佐福祉分室(保健課内)

☎(52)1132

四万十市・高知大学連携事業 報告会

四万十市と高知大学は、地域の活性化を目的とした連携協定を締結し、天然アユを守るための取り組みや、スジアオノリ生産量アップの取り組みを進めています。

このたび、天然アユを守るための取り組みやスジアオノリ生産量アップの取り組みに携わっていただいた先生方をお招きし、調査研究に関する報告会を開催します。関係者、市民の皆さまの参加をお願いします。

■日時 10月30日(月)14時～16時

■場所 市立文化センター 大会議室

■報告内容

スジアオノリについての報告

総合科学系黒潮圏科学部門 准教授 平岡 雅規

アユについての報告

総合科学系黒潮圏科学部門 教授 木下 泉

西日本科学技術研究所 四万十研究室長 東 健作

■参加料 無料

■主催

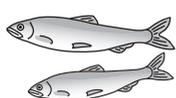
四万十市・高知大学連携事業推進会議

【問い合わせ先】

(市)農林水産課 林業水産係

☎(34)1170

FAX(34)0478



ご存じですか？農業者年金

農業者年金は、国民年金の第一号被保険者である農業者がより豊かな老後生活を過ごすことができるよう国民年金(基礎年金)に上乗せした公的な年金制度です。

農業者年金への加入要件は3つです！

- ①国民年金第1号被保険者であること。(国民年金保険料納税免除者を除く。)
- ②年間60日以上農業に従事していること。
- ③年齢が20歳以上60歳未満であること。

以上の方ならどなたでも加入できます。

「農業者年金のメリット」

★保険料を自由に決めることができます

保険料は月額2万円から6万7千円までの範囲で加入者自身が自由に決定できます。

★終身年金で80歳までの保証があります

加入者が80歳までに亡くなった時には80歳までに受け取れるはずであった年金の現在価値に相当する額が死亡一時金として遺族に支給されます。

★税制面での優遇措置があります
保険料は全額社会保険料控除の対象となります。

【問い合わせ先】

農業委員会事務局
(市)農林水産課 農地管理係
☎(34)1521

漏水調査実施のお知らせ

上水道区域において、安全で安定した水道水の供給を行うため、水道管の漏水調査を行います。

漏水調査は、委託証明書を携帯した調査員が路上で調査しますが、場合によっては宅内の量水器まで確認することがありますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■実施地区

具同、下田地区、古津賀第1、第2団地

■実施予定期間

10月20日(金)～
平成30年3月10日(土)

【問い合わせ先】

(市)上下水道課 水道係
☎(34)1149

犬のフン害防止運動

この活動は平成10年から続けられており、中村地区区長会(会長山崎嶋氏)、具同地区区長会(会長福永吉盛氏)および東山地区区長会(会長祖父江幸男氏)を中心として9月11日、14日の早朝に行われました。

協力団体から一般市民の方まで延べ113人の方々にご参加いただき、市街地付近の後川兩岸各所および四万十川兩岸の赤鉄橋周辺にて、犬を散歩させている方へのマナー向上の啓発活動、放置された犬のフン拾いなどを行いました。

今回で活動20年となりましたが、フンを入れる袋等を持っていない人が

今回も見受けられ、啓発を行いました。今回の活動で拾ったフンは58個、たばこの吸い殻も多く、ペットボトル等のごみを併せ回収したゴミ袋は29袋でした。この結果からマナー向上のためにはこれからも継続した活動の必要性を感じています。

区長会を始め参加いただきました方々には大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。今後とも四万十川流域の衛生環境を維持するため、引き続きご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

(市)環境生活課 市民生活係
☎(35)4147



アンケート調査へのご協力のお願い

四万十市では、市の自然環境、生活環境など環境の保全に関する施策の方向性を示す「四万十市環境基本計画」を改訂するにあたり、市民・事業所の皆さまのご意見をお寄せいただき、計画づくりに反映させたいと考えております。

このため、満18歳以上の市民の皆さま1000人と市内に事業所を有する事業者さま100者を無作為に選ばせていただき、9月下旬から郵送でアンケート調査を実施しているところです。

お手元に調査票が届いた皆さまにはお手数をおかけしますが、アンケート調査へのご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

(市)環境生活課 四万十川・環境係
☎(34)6126



市長説明要旨

―抜粋―

四国横断自動車道の延伸とまちなか再生の取り組み

本年3月31日、悲願でありました佐賀〜大方間約14kmが事業化となりました。こうした国の動きを受け、8月2日、四万十市において四国横断自動車道整備促進大会を開催したところであります。

この大会は私が会長を務める「四国横断自動車道高知県建設促進期成会」ほか3つの道路の同盟会と合同で開催したもので、関係する民間の団体を含め約150名の皆さまに参加していただきました。大会の中では、残る大方〜四万十間約8kmの早期事業化について、関係機関に対し強く求めることなどを決議するとともに、「四万十市の道路整備を進める女性の会」や「土佐はちきん連合」による女性ならではの意見発表を行っていたなど、山本有二衆議院議員や中西哲参議院議員をはじめ、国土交通省、高知県議会に対し地域の熱い思いをしっかりと伝えたところであります。

今後の取り組みとしましては、「命の道」である高規格幹線道路ネットワークをつなぎ、早期にミッシングリンクを解

消することはもちろん、四万十川の特産品を扱う市内直販所の売り上げやインバウンドの増加など徐々に発現しているストック効果をさらに高め、地産外消の推進による安定した雇用と女性が活躍できる場の創出、そしてなにより市民が安全で豊かに暮らせる地域を実現することが必要となつてまいります。

その実現に向けては、四万十インターチェンジまでの整備を待つのではなく、いち早く、高速道延伸をにらんだ特色あるまちづくりに着手することが重要であります。

そこで、本年3月に策定した四万十都市計画マスタープランに基づき、小京都としての歴史、文化を有する中心市街地について、官民が共通の目的意識のもと個性と魅力あるまちなかの再生を検討する「四万十市まちなか再生検討会」を8月に発足したところであります。

今後は、本検討会において、まちなかの景観と文化の醸成や道路交通、にぎわいの創出などについて議論を重ねるなかで、効果的で実現可能な取り組みにつなげていきたいと考えております。

シエイクアウト訓練

所、事業所、施設、病院等、約200団体、約1万人の方が参加し、訓練を行ったところであります。

訓練に参加した団体からは、特段の準備が必要ないうえに、日常の生活の中で地震発生時に大切な「まず低く、頭を守り、動かない」という基本行動を場所を問わず実践でき、参加しやすいというご意見もいただいております。

来年度以降も、地震発生時の対応行動の習得やさらなる防災意識の高揚を目指すとともに、来るべき南海地震においてできる限りの被害軽減を図るため、継続して実施してまいります。

同時に地震・異常気象だけでなく、隣国によるミサイル発射や、また、水爆実験など、わが国を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。このような不測の事態に対応するためにも、国・県と連携をした中で取り組んでまいります。

農業委員会制度

国が進めております農業委員会改革に伴いまして、本市でも、平成30年4月より、新たな農業委員会制度に移行することとなります。この新たな制度では、農地利用の最適化の推進など、農業委員会業務の重点化を図ることを目的とし、まして、農業委員の選出方法を現在の選挙制から、市長が議会の同意を得て任命する方法に改められるほか、農地集積などの業務を担当していただく、農地利用最適化推進委員を新設するなど、農業委

員会制度を抜本的に変更するものとなつております。

鳥獣被害対策

近年深刻化している野生鳥獣による農作物等への被害対策につきましては、国・県の支援による獣害防止柵の設置と併せ、猟友会の協力を得て捕獲の推進に努めており、平成28年度は、捕獲報償金支出の対象となるシカ、イノシシ、サル、ハクビシンを合わせまして5,286頭を捕獲し、6911万円余りを支出しております。

この捕獲頭数は、ピーク時の平成26年度と比較すると15%ほど減少しているものの、引き続き高い水準で推移しております。ただし、依然として個体数が多く被害の解消には至っておりません。

また、高齢化が進み狩猟免許所持者が減少する中、従来の狩猟者個々による捕獲では限界があることから、捕獲組織について、国・県から実施隊の設置を強く求められている現状にあります。市いたしましたし、捕獲体制の充実は重要であると認識しておりますので、猟友会の協力により、官民一体となつた鳥獣被害対策実施隊を設置したいと考えております。

これにより、恒常的な捕獲体制を確保できるほか、緊急な出動を要する場合は対応や近年多くなつてきている住宅地周辺への出没等、市民からの通報にも迅速な対応が可能となります。



生活支援体制整備事業

高齢者が自宅でも安心して暮らすことを目的に、平成27年度より、生活支援体制整備事業に取り組んでおり、昨年度は、高齢者本人だけでなく、高齢者を支える家族や地域、医療・介護等に携わる方々にも広く活用していた。ただけるよう、高齢者の相談別窓口や、生活支援別の民間サービス等を取りまとめた「四万十市高齢者在宅生活ガイドブック」を作成しました。

本年度は、このガイドブックを利用された皆さんから内容についてのご意見をいただくとともに、生活支援コーディネーター、地域福祉活動関係者、生活支援等サービス提供者、医療関係者等で構

成する「四万十市生活支援等サービス体制推進会議」において、配食サービスや移動販売などの新たな地域資源や在宅医療に関する情報等を把握することにより、より内容を充実させた「Ver.2（バージョン2）」として作成しました。新しいガイドブックは、地区健康福祉委員会やあったかふれあいセンターなどを通じて配布し、家族や地域を始め多くの皆さんの理解のもと支え合いによる取り組みにつながるよう、各種サービスの周知を図っていきたく考えています。

また、多くの職種との連携強化を図りながら、地域ニーズや地域課題に対して支援体制の構築にも取り組んでいるところ。今月7日には西土佐地域で、8日には中村地域で、区長、民生委員等を対象に「支えあいの地域づくり研修会」を開催し、推進会議の活動についても報告させていただく予定になっています。

今後、市民の皆さんや事業者の皆さんとともに、「住みなれた地域で、すこやかで安心して暮らせるまちの実現」を目指して取り組みを推進してまいります。

国民健康保険の都道府県化

平成27年5月に公布されました「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」によりまして、平成30年度から都道府県が国民健康保険の財政運営の責任

主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保など国保運営の中心的な役割を担うことで、制度の安定化を目指すことになりました。高知県では、平成27年8月に県と市町村による国民健康保険事業運営検討協議会を設置し、国保運営指針や国保事業費納付金等に関する協議、意見交換が行われており、先月31日の第4回目となる会合では、国保運営指針案と国保事業費納付金算出方法の確認が行われました。

国保事業費納付金の各市町村への割当額につきましては、厚生労働省のガイドラインに準拠した算出手法により、各市町村の医療費水準と所得水準を考慮し試算した結果、本市では一定の減額が見込まれております。ただ、試算としては平成27年度決算ベースであり、算定に用いた各種係数値も最新値で試算されたものではありません。

これにつきましては10月に国から示される仮算定係数が実際の算定に最も近いものと思われ、その結果を踏まえて本市の来年度の保険税率について、市の国保運営協議会の意見を聞きながら検討してまいりたいと考えております。本算定用係数は年末に国から示される予定であり、年明けの1月中旬に県から平成30年度の国保事業費納付金額通知が、各市町村に対し行われる予定となっております。

本市におきましては、この納付金額をもとに、必要に応じて保険税率改正案を市国保運営協議会へ諮問し、答申を受けた後、3月市議会にて保険税率の改正をお

願いするとともに、30年度の新たな国保特別会計予算を決定する予定としていきます。

なお、県におきましては、9月に県の付属機関であります県国保運営協議会へ国保運営指針案と国保事業費納付金算定方法案を諮問し、その答申を受けたうえで、12月県議会へ国保事業費納付金等にかかる関係条例議案の提出と国保運営指針の策定報告を行う予定となっております。

学力向上

各種学力調査において小学校・中学校ともに、児童生徒の学力は確実に定着しており、ここ数年上昇傾向にあります。

また、今年4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果においても、小学校は本年度も国語算数ともに全国平均を優に上回り上位を維持する結果を残しており、ここ数年課題のあった中学校についても、平成19年度の調査開始後、初めて国語・数学ともに全国平均を上回る結果となりました。

それぞれの学校において、学校長のリーダーシップのもと、学校の組織力を高め学力向上と授業改善の取り組みを進めてきたことが確実に成果となって表れております。特に、中学校においては、教科のタテ持ちや定期的な教科会の実施など、教員同士の学び合う体制づくりを進めたことが大きな要因であると考えております。

就学援助制度の充実

経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対して援助を行う「就学援助制度」において、これまで入学後の7月に支給していた「新入学用品費」を、本年度から「新入学準備金」として入学前に支給いたします。

国においては、本年度より新入学児童生徒学用品費の支給額を増額させ、これを受け市としても一般財源により必要保護世帯にも準用させているところですが、加えて保護世帯を対象に従前の支援制度を改正し、就学予定者の保護者を対象とすることで入学前の支給を可能としたことなど、経済的に苦しい世帯の支援を強化する流れにあります。また、入学前に支給するあるいは支給を検討する自治体も増加していることも踏まえ、本市においても実施できる体制整備に向け必要な準備を進めてきたところです。

本年度からの実施に向け、10月に予定されております就学時健診や保育所・学校等を通じた周知に努め、3月には支給できるよう所定の事務手続きを行ってまいります。



食肉センターの整備

本市の食肉センターは、近年のと畜頭数の増加に伴い安定した経営が続いており、年間牛約1千頭、豚約9万7千頭を処理しています。稼働率は100%近くあり、四国内11カ所の食肉センターの中でも3番目に処理頭数の多いと畜場として、安心・安全な食肉を供給する重要な役割を担っています。

また、関係事業所も含め約140名の雇用があり、食肉センターが存在することによる経済波及効果は、平成22年度の推計で約72億3千万円となっています。

しかしながら、昭和42年に建設された現施設は老朽化が著しく、平成32年までに義務化が見込まれる衛生管理基準等に基づくHACCP（ハサップ）対応の施設となっていないことから、新施設への建て替えに向けて検討を進めているところです。

こうした中、8月24日には、現施設の建て替え等についてご意見をいただくため、関係行政機関、関係業者等による第1回（仮称）四万十市新食肉センターの整備に係る意見交換会を開催しました。

意見交換会では、出荷頭数の増加による工場能力の拡大やHACCP（ハサップ）方式に基づく最新の衛生管理基準に適合した食肉センターへの建て替えを進めていくという方向で一致しました。

また、周辺環境との調和が図られた安心・安全な食肉の供給拠点とすることや地域間の競争力を高め、食肉のブランド化を図ることにより、一層の販路拡大を

目指していくことなどが確認されたところです。

志国高知幕末維新博しまんと特別企画展

原始時代以前の第1期の展示を平成29年3月4日～7月2日まで開催し、期間中1,439名にご来場をいただきました。また、期間中には市内小学校6校が出前授業として、四万十市の歴史を勉強しております。

現在は7月8日から一條氏のまちづくり（前半）として第2期展示が始まっております。本市の歴史上、大きな転換点でもある、中世における一條氏の downward について紹介しております。また、7月末に屋根の葺替および漆塗りなおしを終えた、重要文化財不破八幡宮本殿の関連資料も展示しているところです。

一方、ハード事業として取り組んでおります郷土資料館の耐震・大規模改修工事および展示リニューアル工事については、躯体改修工事の入札を終え、本年12月28日までの工期で工事に着手しています。また、館内の展示リニューアル改修工事についても、各階のコンセプトを決定し、展示改修にかかる基本設計が8月末に完了しました。

今後は展示設備等の詳細を決定し、展示ケースや展示具の製作に取り掛かる予定となっております。来年3月からの1階展示室および展望台のオープンに向けて準備を行っているところでございます。

連携中枢都市圏構想

高知市を中心市として、協議を重ねてきている連携中枢都市圏の形成については、平成30年度から連携開始を予定している「日曜市出店事業」や「広域観光推進事業」、「防災リーダー育成事業」など18の事業を中心に、各市町村の担当者協議や有識者によるビジョン懇談会等での協議・調整が精力的に行われてきました。

高知市におきましては、本年12月に予定している各市町村との連携協約締結に向け、その前段として連携する分野や連携する意向を示した市町村名を明示し、9月7日開会予定の高知市議会冒頭において岡崎高知市長が「連携中枢都市宣言」を行う予定としています。

本市におきましても距離的な課題はあるものの、高知市と各事業において連携することに特段の支障・異論はなく、連携・協力することにより各分野において相互に活性化を図ることができると



判断し、高知市に対し連携することに異存なしとの回答を行ったところ。今後は、これまでの協議を踏まえ高知市が作成する「連携中枢都市圏ビジョン」に対するパブリックコメントを行い、住民の方々の意見を反映するとともに、引き続きビジョン懇談会等での協議を重ねながら連携協約締結の準備を進めて行くこととなります。

なお、連携協約締結に係る関係議案につきましては、次の12月定例市議会に提案させていただく予定ですのでよろしくお願ひします。

健全化判断比率等

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成28年度決算における健全化判断比率および資金不足比率を算定しましたのでご報告します。

まず、健全化判断比率ですが、実質赤字比率および連結実質赤字比率とも赤字は無く該当なし、実質公債費比率は早期健全化基準25%に対して11.2%、将来負担比率は早期健全化基準350%に対して131.0%と、いずれの指標も早期健全化基準を下回っており、前年度より改善しています。

次に、公営企業会計の資金不足比率ですが、資金不足の生じている公営企業会計はございません。しかし、一般会計からの繰出に依存している会計も多いため、今後も独立採算の原則を再認識し経営の健全化に努めてまいります。

しまんと市民祭へのご協力ありがとうございました

今年で13回目の開催となった「しまんと市民祭」も、約4万人のご来場をいただいた8月の納涼花火大会をもって無事終了することができました。これもひとえに市民の皆さまの温かいご協力によるものと深く感謝いたします。地域の皆さまや協賛企業の皆さまからいただいたご寄付は、広報宣伝物の作成や、踊り・提灯台パレードへの補助、花火大会運営等に活用させていただきました。また、納涼花火大会クジ付き協賛券も市内外の多くの方々にご購入いただき誠にありがとうございました。今後も実行委員会では、皆さまから親しまれる市民祭となるよう努めてまいります。

しまんと市民祭実行委員会
会長 中平 正宏



市長日誌 8月15日～9月14日

- 8月18日 不破地区要望受
- 19日 四万十ぶしゅかん解禁祭
- 21日 四万十市建設協会との意見交換会
- 22日 高知県部落解放同盟連合会要望書受および意見交換「次世代型農業の取り組みについて」の陳情受
- 23日 まちなか再生検討会
- 24日 四万十市・高知大学連携事業推進会議
- 25日 第68回日本学校農業クラブ四国大会開会式
- 26日 第1回(仮称)四万十市新食肉センターの整備に係る意見交換会
- 28日 高知県山林協会総会・理事会(高知市)
- 29日 しまんと市民祭 納涼花火大会
- 30日 国道321号改良促進期成同盟会総会(土佐清水市)
- 31日 土佐西南大規模公園建設促進同盟会 高知県土木部要望活動(高知市)
- 9月1日 第1回幡多地域アクションプランフォローアップ会議
- 2日 第4回高知県・市町村国民健康保険事業運営検討協議会(高知市)
- 3日 市役所本庁舎防災訓練
- 4日 金婚夫婦祝福式典
- 5日 中村地区合同訓練
- 6日 下田地区防災訓練
- 7日 9月市議会定例会 開会(～22日)
- 8日 中村商工会議所 不破八幡宮PRマンガ本贈呈式
- 9日 平成30年度道路関係予算概算要求概要説明会ほか(東京都、～6日)
- 10日 トンボと自然を考える会要望受
- 11日 藤岡地区敬老会、西富山地区敬老会
- 12日 四万十南予横断2リバービューライド2017(四万十町)
- 13日 西土佐懇談会(～13日)



全日本男子ソフトボール監督
岡本 友章氏(四万十市出身)
市長表敬訪問

8月18日、全日本男子ソフトボール監督 岡本友章氏が四万十市を訪れ、中平市長が表敬訪問を受けました。

岡本氏は、四万十市下田出身で、市立下田小学校、下田中学校を卒業後、県立岡豊高校に進学、1年生から不動の4番打者として活躍され、卒業後も県内のクラブチームに所属し、全日本選手権や日本リーグ、国体などで度重なる優勝、また世界大会においても全日本チーム4番打者として、幾度の上位入賞に大きく貢献された方です。

今年7月7日からカナダで開催された第15回男子ソフトボール世界選手権大会の結果報告があり、優勝を狙いながら5位という結果に終わったこと、また世界との実力差を痛感したことや海外大会では語学力も重要であることなどの感想も話されました。

また、岡本氏は高知県スポーツ交流ネットワークアドバイザーにも委嘱されており、スポーツツーリズムに関する意見交換の中で、「ふるさとである四万十市のためにも、大学や社会人のソフトボールチームの合宿や公式試合の誘致活動にも積極的に取り組みたい」と、力強く語っていただきました。

最後に全日本男子ソフトボール監督のユニフォームに直筆でサインを頂き、四万十市に寄贈していただきました。



金婚夫婦祝式典

9月1日、高知新聞企業等主催の第60回金婚夫婦祝式典が、新口イダルホテル四万十で開催され、幡多地域にお住まいの結婚生活50年を迎えられた111組の仲睦まじいご夫婦が出席されました。

開式の辞のあと、高知新聞報道写真・映像で振り返る「頑張りの50年」のDVD上映が行われ、金婚ご夫婦の皆さまも当時を懐かしんでおられました。また、祝舞や、間六口さんのお笑いトークショーがあり、楽しいなごやかなひとときを過ごされていました。

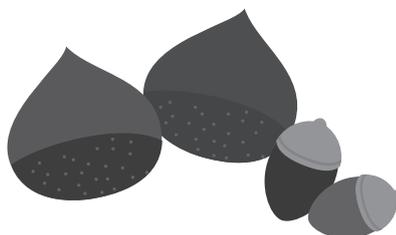
婚姻された昭和42年は、高度経済成長時代が続き、グループサウンズブームや、ミニスカートブームもありました。

50年の節目を迎えられ、結婚生活の記念日として感慨深い一日を過ごされたことと思います。これからもお元気で仲良くお過ごしください。



未来の地域医療を担う医学生が
市民病院へ実習に訪れました

市民病院では、毎年8月に高知県へき地医療協議会が実施する「へき地医療夏期実習」と高知大学医学部家庭医療学講座が実施する「幡多地域医療道場」の実習生を受け入れています。今年は8月17日～18日と21日～22日にかけて、それぞれ4名ずつ計8名の医学生が、市民病院の医師や看護師の指導のもとで地域医療を学びました。市民病院ではこのような活動を通じて、地域医療に関心を持つ医学生の育成に協力しています。





防犯
メモ

平成29年全国地域安全運動 ～みんなで作ろう 安心の街～

10月11日(水)～20日(金)の10日間、地域安全運動が全国一斉に実施されます。これに先立ち、安全で住みよいまちづくりの願いをこめ、中村南小学校鼓笛隊の演奏とともに「地域安全パレード」を行います。

啓発グッズも配りますので、ぜひご参加ください。

▶日時 10月11日(水) 15時50分～

▶経路 市役所駐車場～一条通～天神橋アーケード～市役所

※パレード参加者および観覧者は市役所駐車場をご利用できませんのでご注意ください。

30日は『特殊詐欺被害ゼロの日』

県内でも依然として、特殊詐欺被害が発生しています。

「あやしいな」と少しでも思ったら…

1人で判断せず、家族や警察などに相談してください。

【問い合わせ先】中村地区地域安全協会 中村警察署内 ☎(34)0110

今月は
国民健康保険税

3期分
4期分
の納付月です

募集

吉本新喜劇出演者の募集 & 送迎バスのご案内

左記の内容で開催する「宝くじふるさとワクワク劇場in四万十市」の来場者用無料送迎バスを運行します。また、第3部「ほのぼののこメディ劇場」の出演者を募集します。

▼公演日時

11月26日(日)開場13時30分/開演14時

▼会場 西土佐ふれあいホール

▼第1部「お笑いオンステージ」

▼第2部

「ふるさとわが町、あのひと、このひと」(トーク)

▼第3部

「ほのぼののこメディ劇場」吉本新喜劇メンバーと地元の方(オーディションに合格した方)

▼入場料(宝くじ助成による特別料金) 前売り2000円(当日※2500円)

▼入場券販売所

西土佐ふれあいホール、市立中央公民館他

※前売り券が完売した場合、当日券の販売はありません。

無料送迎バス

(事前予約制、先着申込順)

■集合場所 市立武道館前駐車場

■出発時刻 12時30分

■乗車定員 56人(バス2台)

■申込先

市立中央公民館 ☎(34)7311

第3部☆出演者募集

第3部の「ほのぼののこメディ劇場」に出演を希望される方は、「住所」「名前」「リガナ」「性別」「年齢」「電話番号」を明記し、①ハガキ、②FAX、③メールのいずれかにてご応募のうえ、オーディションにご参加ください。(年齢、性別などの制限はありません。また、応募の際にご提供いただいた個人情報、本イベントに伴う諸連絡以外に利用することはありません。)

■公開オーディション

11月11日(土)14時

■西土佐ふれあいホール

■応募締切 10月25日(水)消印有効

■応募先

①〒787-1603

四万十市西土佐用井1101-5

西土佐ふれあいホール「宝くじオーディション」係

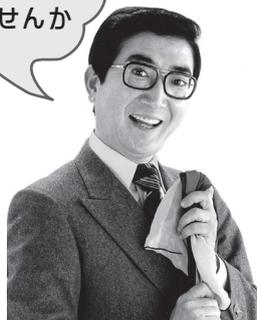
②FAX(52)1446

③メール n.school@city.shimanto.lg.jp

【問い合わせ先】

西土佐ふれあいホール ☎(52)2312

吉本新喜劇で
共演しようじゃあ
ありませんか



チャーリー浜

自衛官採用試験のお知らせ
(自衛官候補生)

▼応募資格

学歴不問 18歳以上27歳未満・男女

▼試験日等

受付時にお知らせします。筆記試験(国語、数学、社会および作文)、口述試験、適性検査および身体検査

▼給与等

13万800円、

2士任官後16万1600円加えて任用一時金17万6000円(平成29年2月1日現在)

▼各種手当

扶養手当、地域手当、航海手当、航空手当等がそれぞれの該当者に支給されます。また、年2回期末・勤勉手当が支給されます。

▼任期満了時には特別退職金が支払われます。

▼特別退職金

陸上自衛隊 1任期(2年)56万4320円・

2任期(4年)142万2000円

海上・航空自衛隊 1任期(3年)92万9317円・

2任期(5年)147万7333円

※()内は入隊後の年数

▼休日・休暇

年次休暇のほか、年末年始等の特別休暇等があり、週休2日制が実施されています。

【問い合わせ先】

防衛省 自衛隊高知地方協力本部 四万十地域事務所

☎0880(35)3096

E-mail kochi-pco4010@softbank.jp

働く婦人の家講座
(西土佐ヨীগ講座)

日時 11月6日～27日(毎週月曜日 全4回)
19時～20時30分

場所 西土佐ふれあいホール
大ホール

講師 中脇 しのぶ

対象 市内に居住または勤務する女性
10人程度

受講料 無料

用意するもの
運動のできる服装、タオル、飲みもの、
ヨガマットまたは敷物用バスタオル
1枚

申込方法
10月10日(火)～定員になり次第締め
切り

本人に限り窓口・電話で受付
8時30分～17時15分(12時～13時、土・
日・祝日を除く。)

※講師の都合により日程が変更にな
ることがありますのでご了承ください。
さい。

【問い合わせ・申込先】

(市)人権啓発課 人権・男女共同参
画係
☎(35)1035

リズム運動を通しての子育
てのご案内

認定こども園中村幼稚園では、リズム
運動、育脳教育を通して子どもの健

やかな成長に取り組んでいます。
お母さんたちの交流の場としても輪
が広がっており、毎回10組程度が楽し
く子育てを行っています。お気軽にお
申し込みください。

リズムマツサージ

1ヶ月～1歳まで

第1土曜日

母親のやさしい歌声と温かい手のぬ
くもりで脳、心体の発達を促します。
リトミック

1歳以上～小学校入学まで

第3土曜日

音楽を用いてリズム感、テンポ感、表
現力を養い、豊かな感性を育てます。

時間 9時30分～(40分間)

場所 中村幼稚園

参加料 無料

講師 日本音楽育脳協会認定 上岡純子先生

【申込先】

認定こども園 中村幼稚園
☎(34)7511

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ
(1等3千万円・前後賞各1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよ
いまちづくりに使われます。

各1枚 300円
10月11日(水)2種類同時発売!
発売期間 10/11(水)～10/31(火)
公益財団法人高知県市町村振興協会

人権教育推進講座受講生募集!!

日常生活のなかにあるさまざまな人権課題を解決するために、企業・団体、市民を対象に人権教育推進
講座を計画的、系統的に実施します。
人権の尊重された地域・職場づくりに向けて、一緒に学習しませんか。

日時	講師	内容
第1講座 11月14日(火) 13時30分～15時30分	講師:山本 淳一 (高知県人権啓発センター)	開講式 テーマ:ハラスメントと人権 講義、班別学習
第2講座 11月21日(火) 13時30分～15時30分	講師:高橋 大輔 (西部教育事務所)	テーマ:インターネットと人権 講義、班別学習
第3講座 11月28日(火) 13時30分～15時30分	講師:藤本 昌司 (高知県人権啓発センター)	テーマ:災害と人権 講義、班別学習
第4講座 12月5日(火) 13時30分～15時30分	講師:松下 睦 (高知県人権啓発センター)	テーマ:人権課題全般(同和問題～) 講義、班別学習 閉講式

- ▶場 所 四万十市役所3階 会議室(第4講座のみ:市役所3階 防災対策室)
- ▶募集人員 40人
- ▶対象者 市民、企業・団体
- ▶申込期限 11月6日(月)まで(土・日・祝日を除く。)
- ▶受講料 無料
- ▶申込方法 電話でお申し込みください。企業・団体などは、別途申込書が必要です。

【問い合わせ・申込先】(市)人権啓発課 人権・男女共同参画係 ☎(35)1035

平成29年度 高知大学 出前公開講座

[in 四万十市]

募集定員
-各クラス-
30名

日程：平成29年10月20日(金)~12月5日(火)
場所：四万十市立中央公民館

受講料
無料

開講講座一覧

1階 大会議室

第1回：10月20日(金)
19:00~20:45
(開講式含む)

**「高知県を巡る
ことば旅」**

高知大学 人文社会科学部
教授
うえの さとこ
上野 智子

1階 大会議室

第2回：10月31日(火)
19:00~20:30

**「高知県産農水産物の魅力
—食品機能学の視点より—」**

高知大学 農林海洋科学部
准教授
しまむら ともこ
島村 智子

3階 研修室Ⅱ

第3回：11月10日(金)
19:00~20:30

**「長宗我部元親は「すべての
情熱をうしなつた」のか？」**

高知大学 人文社会科学部
教授
つ の ともあき
津野 倫明

3階 研修室Ⅱ

第4回：11月30日(木)
19:00~20:30

**「食・農を通じた地域振興」
—日本における「村おこし」
の潮流に学ぶ—**

高知大学 人文社会科学部
准教授
ごとう たくや
後藤 拓也

1階 大会議室

第5回：12月5日(火)
19:00~20:45
(閉講式含む)

**「協働と学び」
(中村高校での取組)**

高知大学 地域協働学部
准教授
いしづつ さとし
石筒 覚



申し込み日 各講座の前日まで（先着順）
申し込み先 四万十市教育委員会 生涯学習課
(TEL 0880-34-7311)
主催：高知大学地域連携推進センター・域学連携推進部門／共催：四万十市教育委員会

受講される方には
テキストを配布し、
3回以上出席された
方には修了証書を
授与します。

催し

第12回 中村駅まつり

中村駅まつりは、土佐くろしお鉄道の利用促進と駅前の賑わいを創出することを目的に実施しており、今年も今年の日(毎年10月14日)に合わせての開催となります。

当日は駅前だけでなく駅構内においても「第24回鉄道の日記念イベント」としてボランティア表彰や列車運転体験、レールスター乗車体験などたくさんイベントを行います。

普段、鉄道を利用しない方も、ぜひこの機会に土佐くろしお鉄道を利用して中村駅会場までお越しください。

▼日時 10月14日(土)10時30分～16時

※「第24回鉄道の日記念イベント」は9時～15時

▼場所 中村駅前広場

▼催し物

絵本の読み聞かせ、音楽部演奏会(市立中村中学校)、キッズダンス、フラダンス、よさこい踊り、クラフトワークショップ、飲食屋台など

▼主催 土佐くろしお鉄道(株)

▼後援

土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会

※10月14日は土佐くろしおでかけきっぷ(窪川～宿毛間普通列車土・日・祝日、500円で乗り降り自由)が利用できます。ご購入は中村・宿毛駅窓口か特急列車車掌、または当日に普通列車運転士からお買い求めください。

【問い合わせ先】

土佐くろしお鉄道

☎(35)4962(平日)
☎(35)4961(土・日・祝)

第22回蛍湖まつり

中筋川ダム
の秋と言えは、
「蛍湖まつり」。

今年もやります！地元婦人会の手作りうまいもの市、防災・環境学習コーナー、堀内佳さんの歌のステージ、ブラスパンドの演奏、よさこい踊り、子どもたちに人気のはたらく車など、楽しみがいっぱい！「当地」ゆるキャラたちとの記念撮影もできるよ！



恒例のダム内部見学も実施！「蛍湖まつり」限定イルミネーションで幻想的に輝くダムの通路を歩いて外に出れば、ダイナミックなダムの姿が目の前に！迫力満点の洗浄放水(12時、13時、14時)は必見です。

▼日時 10月22日(日)

10時～14時(小雨決行)

▼会場

中筋川ダム(宿毛市平田町黒川)・平田駅、または工業団地・梅ノ木公園・いこいの森の各臨時駐車場から無料シャトルバスで約5～10分

※10月中旬の高知新聞折り込み広告でもご確認ください。

【問い合わせ先】
蛍湖まつり実行委員会(中筋川ダム)
☎0880(66)2501

幸徳秋水と幕末維新先人史跡めぐり(市文化祭行事)

幕末維新博で公民館に展示されている地元先人たちの墓地など関係する史跡をご案内いたします。

▼日時 11月12日(日)

13時 中央公民館研修室Ⅱ集合

13時30分 ガイダンス
市マイクロバスで出発

17時 公民館で解散

▼行き先 羽生山(墓地)

HELLO!マルシェ 2017 in竹屋敷



休・廃校を再利用したイベントを開催し、マルシェ・ワークショップなどを通し、世代交流の場となり地域活性化を図ります。地域の方々にもご協力をいただき、中村高校の生徒さんがボランティアスタッフとして活躍してくれます。おいしい・かわいいものいっぱい・遊べるそんなたくさんの楽しいマルシェです。無料のワークショップもたくさんあり、ちびっこ相撲大会もあります。

おいしいものいっぱい、一日親子で遊べるイベントです。皆さんのお越しをお待ちしております。

▶日時 10月22日(日)10時～15時

▶場所 竹屋敷小学校
(ウルトラマラソンのコースなのでドライブしながらのんびり来てください。)

【問い合わせ先】

ワラウカ堂 北岡 ☎090-9619-5081

【問い合わせ・申込先】

田中全 ☎090-6827-9129

▼主催 幸徳秋水を顕彰する会

▼参加料 無料

▼申込その他

左記に11月2日(木)までにお申込みください。

雨天の場合も行先を絞って実施します。

▼藤倉忠吉顕彰碑

▼安岡良亮先祖(父故五郎、祖父集太)

▼樋口真吉、藤倉忠吉

丸の内・小性町・為松公園周辺

幸徳秋水(生家跡、墓、絶筆碑、図書資料室)

木戸明(遊馬義塾跡、墓、顕彰碑)

安岡良亮邸跡、樋口真吉(邸跡、顕彰碑)

藤倉忠吉顕彰碑

泰作さん、遠近鶴鳴

安岡良亮先祖(父故五郎、祖父集太)

樋口真吉、藤倉忠吉

丸の内・小性町・為松公園周辺

幸徳秋水(生家跡、墓、絶筆碑、図書資料室)

木戸明(遊馬義塾跡、墓、顕彰碑)

安岡良亮邸跡、樋口真吉(邸跡、顕彰碑)

藤倉忠吉顕彰碑

高知オレンジリボンキャン ペーン2017 講演会

オレンジリボンを知っていますか？
厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、広報啓発活動を実施しています。
オレンジリボンには「子どもたちを虐待から守ろう」というメッセージが込められています。2004年栃木県の兄弟が、虐待で命を奪われるという痛ましい事件をきっかけに、全国で「オレンジリボン運動」が始まりました。
一人でも多くの人に関心をもってもらい、子どもたちの笑顔を守るために、何ができるのかを呼びかけていく活動が「オレンジリボンキャンペーン」です。
今年、四万十市で講演会を行います。皆さまのご参加をお待ちしています。

▼日時

10月14日(土)

12時30分～受付

13時～15時

▼場所

四万十市社会福祉センター

2階大会議室

▼テーマ

「発達障害と愛着障害」

▼講師

愛知県心身障害者コロニー中央病院
児童精神科 医長 吉川徹氏

▼定員 100名

▼参加料 無料

▼問い合わせ・申込先

児童家庭支援センターわかぐさ
☎(33)0258 石井、植木

第13回 四万十市文化祭のご案内 (10月後半～11月前半)

四万十市文化祭を開催します。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

行事名	開催日時	会場
絵手紙 墨彩画 草木染 作品展	10月20日(金)～22日(日) 開場9:30	中央公民館 展示ホール
第41回 合唱団むぎ 発表会	10月22日(日) 開場13:00 開演13:30	中央公民館 大ホール
第1回 幡多音楽祭	10月22日(日) 開場13:00 開演13:30	文化センター 大ホール
波多美術協会展	10月27日(金)～10月31日(火) 開場11:00	中央公民館 展示ホール 大会議室
第23回剣城流錦龍館剣詩舞道 高知中村会剣詩舞道大会	10月28日(土) 開場12:30 開演13:30	文化センター 大ホール
「第13回四万十市文化祭」 歴史講演会	10月28日(土) 開場13:00	中央公民館 研修室Ⅱ
ここでえいがかい！？ 第38回上映会「ぼくのおじさん」	10月28日(土)～29日(日) 28日 開演①14:00 ②19:00 29日 開演①10:00 ②14:00 開場はいずれも30分前	中央公民館 大ホール
歌の祭典'17	11月4日(土) 開場17:00 開演18:00	文化センター 大ホール
第3回 ヤマハジュニアピアノコンクール ～四国西南地区大会～	11月5日(日) 開場12:30 開演13:00	文化センター 大ホール
中央区小中学校連合音楽祭	11月9日(木)～11月10日(金) 開場8:00 開演9:00	文化センター 大ホール
幡多地区小中学校連合音楽祭	11月11日(土) 開場8:00 開演9:00	文化センター 大ホール
寒蘭花展示会	11月11日(土)～11月12日(日) 開場9:00	中村地区建設協同組合 3F大ホール
能楽発表会	11月12日(日) 開場8:00 開演9:00	文化センター 大ホール
幸徳秋水と幕末維新先人史跡めぐり	11月12日(日) 開場13:00	中央公民館 研修室Ⅱ

9月号でお知らせしておりました、デイサービスせいきょう四万十作品展の開催日時が下記のとおり変更になりましたのでお知らせいたします。

開催日時 9月29日(金)～10月4日(水) 開場 9:00

主催 四万十市文化祭執行委員会 共催 四万十市 四万十市教育委員会

11月後半以降の行事は、広報しまんと11月号でご案内します。

【問い合わせ先】四万十市教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

森・川・海 かがやく未来へ 水の旅

第38回 全国豊かな海づくり大会～高知家大会～

平成30年 秋開催決定!!

全国豊かな海づくり大会は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川的环境保全の大切さを広く発信するとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて漁業の振興と発展を図ることを目的として、毎年各地で開催されています。

大会開催1年前を記念してプレイベントを開催!

1年前プレイベント in 宇佐しおかぜ公園 「土佐の豊穡祭 2017」・「豊かな海づくりフェスタ」

平成29年11月11日(土) 10時～16時
 場所: 土佐市宇佐しおかぜ公園

漁船パレード、稚魚の放流 地元のおいしいものコーナー




当日、シャトルバスを30分おきに運送します。臨時駐車場: 土佐市新居(新居緑地公園の隣) 約90台

平成29年11月11日(土) 12日(日) 10時～21時
 場所: 高知市中央公園

土佐の豊穡祭高知市会場で豊かな海づくりフェスタを同時開催

体験コーナー ステージショー




写真: 福岡県大会

Facebook

イベント情報や県内各地の豊かな森・川・海の情報を更新中!
 「高知県の豊かな海」で検索! いいね! や「シェア」をお願いします!



第38回全国豊かな海づくり大会高知県実行委員会事務局

高知県水産政策課 豊かな海づくり大会推進室内
 住所: 〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目7番52号(西庁舎6階)
 電話: 088(821)4690 Eメール: 38umi.dukur@ken.pref.kochi.lg.jp



図書館だより

平成29年
10
 October

開館時間 (本館) 9:00～19:00
 (分館) 10:00～18:00

新着おすすめ8+8

- | | |
|-------------------------------|--------|
| AX | 伊坂 幸太郎 |
| いくさの底 | 古処 誠二 |
| 「家系図」と「お屋敷」で読み解く歴代総理大臣 昭和・平成篇 | 竹内 正浩 |
| 奇跡の歌 | 門田 隆将 |
| 芸能人と文学賞 | 川口 則弘 |
| 決戦! 関ヶ原 2 | 葉室 麟 |
| 世界一の珍しい鳥 | 蜂須賀 正氏 |
| 四時過ぎの船 | 古川 真人 |

新着図書(283冊)

- | | |
|-----------------|---------|
| お船がかえる日 | 小林 豊文 |
| ゴシック美術って、なんだろう? | ケイト・リグス |
| 空で出会ったふしぎな人たち | 斉藤 洋 |
| そらの100かいだてのいえ | いわい としお |
| ねずみくんといたずらビムくん | 上野 紀子 |
| 魔女学校の教科書 | 西村 佑子 |
| まねきねこだ!! | 高島 那生 |
| リンちゃんとネネコさん | 森山 京 |

一般書

児童書／えほん

環境講座

暮らしに役立つトンボの話・トンボ王国の歴史や整備方法・生物多様性・温暖化などをテーマとして、易しい環境講座をご希望の日時に開催します。市民の皆さんの申込をお待ちしております。

▶料 金 四万十川学遊館あきついお入館料が必要です。
 ▶講 師 杉村光俊(常務理事)
 ※開催日時は事前にご相談ください。

▶対 象 学校、各種団体ツアーほか(10名以上)
 ▶コ ー ス 30分、1時間、1時間30分の3通り

【問い合わせ・申込先】
 公益財団法人トンボと自然を考える会
 ☎(34)4110



募 集

教室・講座

催 し

ス ポ ー ツ

健康・福祉

その他・相談

小学生のスポレク・チャレンジ・フェスタ

四万十市スポーツ推進委員会では、いろいろなスポーツレクリエーションを通して、体を動かす楽しさや喜びを知ってもらうとともに、生涯スポーツへの関心や意欲を高めるため、小学生を対象としたスポレク・チャレンジ・フェスタを開催します。

簡単なゲームや運動で楽しみながら競い合い、運動が苦手な子どもでも活躍できるような種目を行います。

▼日時

11月11日(土)、18日(土)
いずれも9時～11時50分
※両日でも、いずれか1日でも参加できます。申し込みの際に、参加できる日をお伝えください。

▼場所

市立中村小学校体育館
四万十市中村新町3丁目20

▼対象

小学校1年生～6年生

▼定員

両日とも先着60人

▼参加料

無料

▼募集期間

10月16日(月)～31日(火)
8時30分～17時15分

▼その他

※申込者多数の場合は、途中で受付を締め切る場合があります。

- ・運動ができる服装と体育館シューズ、タオル、飲み物等をご用意ください。
- ・上位6人に表彰状、3位以上にはメダルを授与します。
- ・種目によって学年別のハンデがある。

ります。

- ・詳しくは小学校を通して配付しますチラシをご覧ください。

【問い合わせ・申込先】

(市)教育委員会 生涯学習課
社会体育振興係
☎(34)2071

第2回市民ハイキング 「秋の四万十森と街」

▼日時 11月19日(日)小雨決行
▼行程

9時	集合・出発(中村地域)
10時	市民スポーツセンター
10時	集合・出発(西土佐地域)
11時	西土佐ふれあいホール
11時	四万十町大正下津井
13時	ウォーキング(約5km)
13時	バス移動
13時20分	昼休憩
14時	道の駅大正
15時	旧大正町散策(約1km)
16時	旧大正町出発(バス移動)
17時	解散(西土佐地域)
17時	西土佐ふれあいホール
17時	解散(中村地域)
17時	市民スポーツセンター

▼参加料

500円(内訳 保険料他)
※当日集金します。

▼定員

40人(先着順)

▼募集期間

※6km以上歩ける方を対象とします。
10月16日(月)～27日(金)
(土・日を除く。)

▼申込方法

8時30分～17時15分
電話にて申し込みください。

▼その他

- ・コースは、舗装されていない道も歩きます。
- ・小学生以下は保護者同伴でご参加ください。
- ・昼食は各自でご用意ください。
- ・ケガ、事故については、主催者側で加入する傷害保険の範囲内で対応します。

【問い合わせ・申込先】

(市)教育委員会 生涯学習課
社会体育振興係
☎(34)2071



四万十川ウルトラマラソン 20回ボランティア表彰

四万十川ウルトラマラソンでは、20回以上ボランティアで参加いただいた方、団体を対象に、本人および推薦申請による表彰を行っています。本年度は右記の方たちを表彰することとなりました。表彰者の方は、大会プログラム、実施ハンドブック等で紹介のうえ、10月3日(火)のボランティア説明会で表彰式を行い、記念品を贈呈します。

・個人表彰(申請受付による)(敬称略)

池本 美矢子、浜口 正子、弘田 真人、
柿葉 千代子、柿葉 静夫、石崎 早百合

・団体表彰

バストライダーズ、東山老社会

※平成29年9月12日現在で掲載しています。(順不同)
次回大会(来年)以降も、継続して申請受付を行う予定です。



【問い合わせ先】四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局 ☎(34)0605 Fax(34)4894



第23回四万十川ウルトラマラソン 10月15日(日)開催!!

全国46都道府県から抽選で選ばれた約2,400人のランナーが四万十路を駆け抜けます。ぜひ、当日は沿道などから皆さまの温かい応援をよろしくお願いします。

☆スタート

100kmの部／5時30分 四万十市立蕨岡中学校前
60kmの部／10時 四万十町こいのぼり公園前

☆表彰式

場所 県立中村中学校・中村高等学校補助グラウンド
時間 16時30分～(100kmの部 男女総合1～8位) (60kmの部 男女総合1～8位)

☆フィニッシュ

県立中村中学校・中村高等学校補助グラウンド 競技終了時刻 19時30分
※トップランナー到着予想時刻は12時ごろとなっております。その後ランナーが続々とフィニッシュします。17時ごろからフィニッシュするランナーが増え始め、19時30分に競技終了となります。また、競技終了時刻には花火の打ち上げを行う予定です。

大会当日のお願い

今大会も2,400人(100kmの部1,800人、60kmの部600人)のランナーが参加します。大会コースとなっている道路は道幅の狭いところが多くありますので、一般通行車両は、これまで以上に安全に注意しながら走行していただきますようお願いします。

また、当日はランナーの安全確保はもとより、大会が円滑に運営できるようコース内への自動車の乗り入れはできるだけ自粛していただきますようご協力をお願いします。

なお、ランナー安全確保のため移動応援はご遠慮ください。発覚した時は該当ランナーが失格となる場合があります。

四万十川ウルトラマラソンに千葉真子さんがやってきます!

四万十川ウルトラマラソン実行委員会では、来る10月15日(日)に開催する第23回四万十川ウルトラマラソンに合わせて、アトランタオリンピック1万mやパリ世界選手権マラソンなどで活躍された「株式会社 スポーツピズ」所属の千葉真子さんをお迎えし、さまざまなイベントを計画しています。イベントの内容は下記のとおりです。市民の皆さまの多数のご来場をお待ちしています。



ゲスト 千葉真子さん

【イベントスケジュール】

- 10月14日(土)
 - ・味の素協賛事業「小学生ふれあいランニング教室」
 - ・100kmの部前夜祭 ふれあいトーク
- 10月15日(日)
 - ・100kmの部開会式 激励メッセージ 5時～ 蕨岡中学校
 - ・60kmの部開会式 激励メッセージ 9時30分～ 四万十町こいのぼり公園

第23回四万十川ウルトラマラソンボランティア説明会

四万十川ウルトラマラソンのボランティアにつきましては、多数の申し込みをいただき誠にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。

今後は、業務分担を記載したハンドブック等を作成し、全国から約2,400人のランナーを温かく迎えらるるよう準備を進めていますので、どうかよろしくお願ひします。なお、ボランティア説明会を、下記の日程にて開催します。全体会の後に各班別の説明会を行いますので、必ず出席していただきますようお願ひします。

①中村地域のボランティア申込をした人および依頼された人
日時: 10月3日(火) 18時30分～ 場所: 市立中央公民館 2階大ホール他

②西土佐地域のボランティア申込をした人および依頼された人
日時: 10月4日(水) 19時～ 場所: 西土佐ふれあいホール

【問い合わせ先】四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局
(中村地域) ☎(34)0605 / FAX(34)4894 (西土佐地域) ☎(52)1110 / FAX(52)1446

第13回 四万十市民総合体育祭

総合開会式

日時 11月5日(日) 午前8時30分

場所 市立武道館

日 程	種 目	場 所
9月1日(金)～ 11月30日(木)	早起きソフトボール	運動広場(早朝)
10月22日(日)	シニアソフトボール 9人制女子バレーボール	運動広場 具同体育センター
10月29日(日)	スカッシュバレー 登山(シ・マムタの会)	具同体育センター 九島登山(宇和島市)安並体育館 8:00発
11月 3日(金祝)	剣道 少年野球 ソフトテニス(一般)	市立武道館 運動広場 西南大規模公園テニスコート
11月 5日(日)	柔道 壮年ソフトボール ペタンク 弓 道 水 泳 軟式野球 一次 家庭婦人バレーボール バドミントン 居合道	武道館 運動広場①② 運動広場③④ 弓道場 市立温水プール 四万十スタジアム 具同体育センター 西南大規模公園体育館 土佐清水体育館
11月 7日(火)	グラウンド・ゴルフ	運動広場(予備日11/9)
11月10日(金)	空手(玄武館)	市立中村中学校 武道場19:00～
11月11日(土)	ソフトテニス(中学生) 早朝ゴルフ	西南大規模公園テニスコート 河川敷ゴルフ場
11月12日(日)	実年ソフトボール 軟式野球 二次 太極拳 ミックスバレーボール 登山(中村山の会)	運動広場 四万十スタジアム 市立武道館 具同体育センター 稲荷山(愛媛県大洲市)具同体育センター8:00発
11月19日(日)	ソフトバレーボール	具同体育センター
11月23日(木祝)	少年サッカー	渡川緑地公園
11月25日(土)	ソフトテニス(Jr)	西南大規模公園テニスコート
11月26日(日)	軟式野球 決勝 ビートスカッシュ ゲートボール	四万十スタジアム 具同体育センター 河川敷ゲートボール場
12月 9日(土)	ふれあいマラソン	四万十川緑地公園サイクリングロード

※日程等、変更になる場合があります。

- 参加資格 各種目ごとの要項に定める範囲とする。
- 参加申込 四万十市具同5493-1(具同体育センター内)
(公財)四万十市体育協会事務局または、各種目団体事務局へお申込ください。
- 事故補償 大会における事故の補償は、各種目団体で応急処置を行い病院を紹介した後は、大会本部が加入するスポーツ傷害保険以外の補償はありません。

【問い合わせ・申込先】(公財)四万十市体育協会事務局(具同5493-1) ☎(37)4572



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー



+	月日	時間	事業名	該当地区	場所	
+ 健診・検診 + 教室・学習会 ? 相談 + 献血	11日(水)	9:00～11:00	? 出張健康相談		JA高知はた西土佐支所	
		10:00～11:30	+ マム&チルドレン		具同体育センター	
		12:50～13:30	+ 3歳児健診		健康管理センター	
	12日(木)	8:00～9:30	+ 胃がん検診		具同(田黒・田黒1丁目・自由ヶ丘団地・相ノ沢団地)	具同体育センター
		8:30～11:00	+ 特定健診(注1)・前立腺がん検診		具同(自由ヶ丘団地・相ノ沢団地)	
		13:30～15:00			具同(田黒)・具同田黒1丁目	
	16日(月)	個別通知	+ 胸部レントゲン(肺がん検診)		富山・蕨岡・後川・大川筋・中筋・東中筋 八束・下田地区(未受診者)	地区巡回
		9:00～11:00	? 定例健康相談			西土佐総合支所
	18日(水)	8:50～11:00	+ 乳がん検診		西土佐地域(注3)	西土佐保健センター
		12:50～13:30	+ 7か月児・10か月児健診			健康管理センター
		11:30～16:30				サニーマート四万十店
	19日(木)	9:00～12:00	+ 献血			幡多総合庁舎
		14:00～15:45				健康管理センター
	20日(金)	9:00～12:00	+ 乳児・1歳6か月児・3歳児健診			西土佐保健センター
		受付 13:30～				
	22日(日)	12:50～13:30	+ 1歳9か月児健診			健康管理センター
	24日(火)	9:50～12:00	+ 妊婦教室			子育て支援センター“ぼっぼ”
	25日(水)	9:30～11:00	? 乳幼児相談・ママタッチ教室			健康管理センター
		10:00～11:30	+ マム&チルドレン			具同体育センター
	26日(木)	9:50～11:30	+ 妊婦教室			子育て支援センター“ぼっぼ”
		9:30～11:30	+ ぴよっこクラブ(親子の集い)			西土佐保健センター
	30日(月)	13:15～14:30	? 育児相談(母乳について)・離乳食相談・歯科相談			子育て支援センター“ぼっぼ”
	31日(火)	8:00～9:30	+ 胃がん検診		赤松町・具同(西組・馬越・渡川)・渡川1～3丁目	具同体育センター
		8:30～11:00	+ 特定健診(注1)・前立腺がん検診		赤松町・具同(渡川)・渡川1～3丁目	
		13:30～15:00			具同(西組・馬越)	
		9:20～11:30, 13:20～15:30	+ 乳がん検診		具同地区(注2)	
	1日(水)	12:50～13:30	+ 3か月児・7か月児健診			健康管理センター
	6日(月)	9:00～11:00	? 定例健康相談			西土佐総合支所
8日(水)	個別通知	+ 胸部レントゲン(肺がん検診)		中村・具同・東山地区(未受診者)	地区巡回	
	9:00～11:00	? 出張健康相談			JA高知はた西土佐支所	
	10:00～11:30	+ マム&チルドレン			具同体育センター	
	12:50～13:30	+ 3歳児健診			健康管理センター	
	8:00～9:30	+ 胃がん検診		富山地区(西富山を除く)	富山地区集会所	
8:30～11:00	+ 特定健診(注1)・前立腺がん検診		大用・住次郎・大西ノ川・小西ノ川			
13:30～14:30			片魚・常六・大屋敷・三ツ又	旧常六小学校		

(注1) 特定健診は30歳以上の国民健康保険に加入している人、後期高齢者医療保険に加入している人で受診券を送付している人および、40歳以上の協会けんぽ等に加入している被扶養者で受診券を取得している人が対象です。

(注2) 検診申込者・対象者が多いため検診日を増やし、人数調整してご案内しています。事前に市が受診票を送付している人が対象です。

(注3) 西土佐地域にお住まいで平成28年度に乳がん検診未受診の人が対象です。事前に申し込みが必要となります。

※10月10日(火)までの計画については、広報しまんと9月号に掲載しています。

【問い合わせ先】(本庁)保健介護課 ☎(34)1115 ☎(34)1823 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

募集

教室・講座

催し

スポーツ

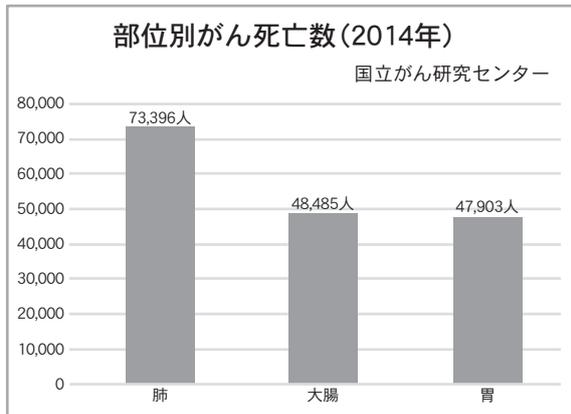
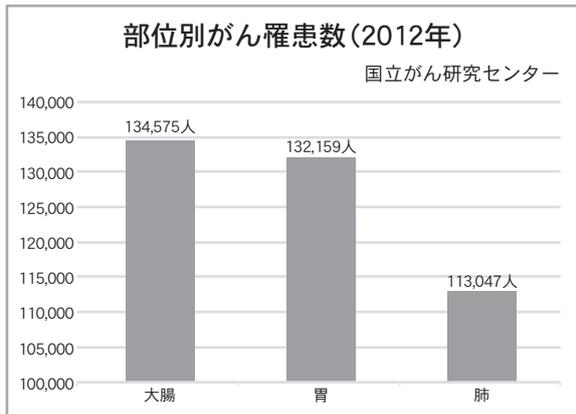
健康・福祉

その他・相談

【連載】けんこうだより⑧

今月は、大腸がんについてお伝えします。

がんは、1981年に死因のトップとなって以来、増え続けています。その中でも大腸がんは、食事の欧米化、特に動物性脂肪やタンパク質の過剰摂取なども関係し、近年急速に増加しています。大腸がんは他のがんにに比べ罹患数(がんになった人の数)が最も多く、亡くなる人の数も、肺がんに次いで第2位と多くなっています。



(1) 早期発見・早期治療により9割以上が完治

大腸がんは、罹患数が最も多いがんですが、早期発見・早期治療により9割以上が完治できるといわれています。早期の大腸がんでは腹痛などの自覚症状がなく、気づきにくいいため、無症状の時期にがんを発見するには、定期的に検診を受けることが重要です。

(2) 検診について

市では40歳以上の方を対象に、大腸がん検診(便潜血検査)を実施しています。2日分の便を取り、提出していただく簡単な検査で、大腸内の出血の有無を調べることができます。

早期発見・早期治療のため、健康を過信せず1年に1回、大腸がん検診を受診しましょう。また、検診結果で要精密検査の判定があった場合は自己判断せず、必ず医療機関を受診しましょう。

〈こんな症状が出たら要注意〉

- ・血便
- ・便が細くなる
- ・残便感がある
- ・便秘と下痢を繰り返す
- ・お腹がはる

※痔だと思い込み、がんの発見を遅らせてしまうこともあるため油断は禁物です。



【問い合わせ先】(本庁)保健介護課 健康増進係 ☎(34)1115

高齢者インフルエンザ予防接種

▼対象者

- ① 65歳以上の人
- ② 60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級相当)

▼実施期間

10月1日(日)～12月31日(日)

▼委託医療機関の休診日を除く

▼料金

1100円

※生活保護受給者は市が発行する自己負担金免除証明書を医療機関に提出することで無料となります。

自己負担金免除証明書は、左記問い合わせ先にて発行いたします。
(本人以外が申請する場合は委任状が必要)

▼回数 期間中に1回のみ

▼接種場所 県内の委託医療機関

【問い合わせ先】

- (本庁)保健介護課 地域保健係 ☎(34)1823
- (総合支所)保健課 保健係 ☎(52)1132



後期高齢者医療制度の歯科健診を受けましょう

後期高齢者医療制度の被保険者の方を対象に、歯および歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックし、誤嚥性肺炎等の口腔機能低下の予防をするため、歯科健康診査を実施します。

みなさまのお口の健康状態を知る良い機会となりますので、ぜひ、この機会に歯科健診を受診しませんか。

■対象者

高知県後期高齢者医療の被保険者の方

*ただし、長期入院中の方、施設等への入所者の方は対象外となります。

(長期入院患者や施設入所の方は、すでに健康状態を把握され、医師や施設管理者等の指導を受けていると考えられることから、歯科健診の対象から除いています。)

①受診券を事前送付する方

・前年度75歳年齢到達者(昭和16年4月1日～昭和17年3月31日生まれの方)

・前年度後期高齢者医療の歯科健診を受診された方

②①以外の方は、下記まで申し込みが必要です。

■自己負担 なし *治療が必要な場合の治療費は自己負担

■受診回数 実施期間内に1回

■受診方法 事前に、受診を希望する登録歯科医院にご予約の上、受診してください。

■健診実施期間(平成29年度) 10月1日(日)～平成30年2月28日(水)(5ヶ月間)

■持ち物 被保険者証、受診券、問診票、入れ歯、お薬手帳

■健診項目

- ・歯の状態(歯の本数、義歯の状態など) ・歯周組織の状態
- ・咀嚼力評価(噛む力) ・咬合の状態(咬み合わせ)
- ・口腔衛生、清掃の状態(歯垢の付着状態、自分で口腔清掃できるかなど)
- ・嚥下機能評価(だ液の飲みこみテスト) ・舌、唇機能評価(うがいができるか)
- ・その他、問診

■実施機関

受診券に同封の実施機関一覧表に記載されている登録歯科医院

(受診券発送前の実施機関の確認は、下記までお問い合わせください。)

■健診結果 健診当日、受診した歯科医院で結果説明が行われます。

■その他

・歯科健診は、実施期間内に1回のみ無料の対象となりますので、後日、重複受診が判明した場合は、費用を請求させていただきますのでご了承ください。

・健診結果は、保健指導などに活用いたしますのでご了承ください。



【問い合わせ・申込先】(本 庁)保健介護課 地域保健係 ☎(34) 1823

(総合支所)保健課 保健係 ☎(52) 1132

高校生のための食活講座

四万十市食生活改善推進協議会では、市内にお住まいの高校生を対象に、「食活講座」を開催します。将来、社会人となり自活していくために、まずは「食べること」の大切さを知ることが重要です。そこで、「健康」を維持するために必要なポイントをお伝えしながら、実際に食事を作ってみたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

▼日時 11月5日(日)10時～13時

▼場所 市立中央公民館 調理実習室

▼主催 四万十市食生活改善推進協議会

▼対象者

市内在住の高校生30名

※定員になり次第締め切り

▼申込期間 10月23日(月)～30(月)

※土・日はFAX・メールのみ可

▼申込方法

電話・FAX・メールのいずれかにて、「氏名」「学校・学年」「住所・電話番号」をお知らせください。

▼参加料

無料(米1カップ、エプロン、三角巾、手拭タオルをご持参ください)

▼予定メニュー

ごはん レンジで作るミートローフ
簡単ロールキャベツ 味噌汁

※都合により変更する場合もあります。

【問い合わせ・申込先】

(市)保健介護課 健康増進係内食改
事務局(担当:橋田・杉本)

☎(34) 11115

FAX(34) 0567

E-mail: ten@city.shimanto.lg.jp



四万十市AED設置場所について

四万十市では、安心で安全な街づくりを推進する観点から、救命率の向上を目的として、市内のAED設置場所の周知を行っています。

AED(自動対外式除細動器)とは

AEDは突然死の原因となる「心室細動」により心臓がけいれんし、全身に血液を送る動きが止まった場合に、心臓の動きを正常に戻すために電気ショックを与える機器で、電気ショックが必要でない場合は、ボタンを押しても発生しないように作られています。AEDは医療従事者でない人でも使用できる機器です。救急救命士や医師による救命活動の前に、現場に居合わせた人が心臓マッサージや人工呼吸、AEDを使用するなど、心肺蘇生法を適切に行うことで救命率が高くなるといわれています。

市内のAED設置場所

現在、四万十市では下記の場所にAEDが設置されています。いざという時に役に立つことがありますので、お住まいの地域やお勤め先から最寄のAED設置場所をあらかじめ確認しておきましょう。

※設置施設が休みの場合や利用時間外は、AEDは使用できない場合がありますのでご了承ください。

	地区	施設名
1	中村	四万十市役所
2	中村	幸徳歯科
3	中村	小規模多機能型居宅介護事業所 認知症対応型共同生活介護事業所 天の川
4	中村	四国電力(株)中村支店
5	中村	(株)フジ フジ中村店
6	中村	幡多総合庁舎
7	中村	高知地方裁判所中村支部
8	中村	高知地方検察庁中村支部
9	中村	中山興業株式会社
10	中村	もみじ保育所
11	中村	町田歯科診療所
12	中村	新ロイヤルホテル四万十
13	中村	治優園デイサービスセンターくろしお
14	中村	一條神社
15	中村	幡多信用金庫 本店
16	中村	共同生活援助事業所ぼっちり村 のぞみ荘
17	中村	(株)高知銀行 中村支店
18	中村	医療法人森下会 森下病院
19	中村	四万十市立市民病院
20	中村	中村中学校
21	中村	幡多年金事務所
22	中村	四万十市多目的ダイケアセンター 一条の里
23	中村	愛育園
24	中村	中村小学校
25	中村	中村税務署
26	中村	幡多中央消防組合 四万十消防署
27	中村	中村警察署
28	中村	(一社)四国クリエイト協会 四万十支所
29	中村	医療法人創治 竹本病院
30	中村	特別養護老人ホーム 夢の丘
31	中村	地域子育て支援センター ぽっぼ

	地区	施設名
32	中村	あおぎ保育所
33	中村	共同生活援助事業所ぼっちり村 こだま荘
34	中村	土佐くろしお鉄道(株) 中村駅
35	中村	国土第一警備保障(株)
36	中村	四万十公共職業安定所(中村地方合同庁舎)
37	中村	高知はた農業協同組合
38	中村	アピアさつき
39	中村	毎日屋さつき店
40	中村	四万十市社会福祉センター
41	中村	四万十市立中央公民館
42	中村	四万十市防災センター
43	中村	中村南小学校
44	中村	高知刑務所中村拘置支所
45	中村	高知県立中村中学校 高知県立中村高等学校
46	中村	四万十森林管理署
47	東山	多機能事業所「アオ」
48	東山	障害児入所施設わかふじ寮
49	東山	高知県立中村特別支援学校
50	東山	高知県立幡多農業高等学校
51	東山	古津賀保育所
52	東山	豚座建設株式会社
53	東山	有料老人ホームはなことば四万十 グループホームはなことば四万十
54	東山	株式会社サニーマート四万十店
55	東山	幡多公設地方卸売市場
56	東山	東山小学校
57	東山	東山保育所
58	東山	四万十市立武道館
59	東山	四万十市民スポーツセンター
60	東山	四万十スタジアム
61	東山	四万十市立温水プール

	地区	施設名
62	具同	キッズハウス どんぐり
63	具同	幡多信用金庫具同支店
64	具同	株式会社フジ フジグラン四万十
65	具同	DCMダイキ株式会社 DCMダイキ四万十店
66	具同	渡川病院
67	具同	高知医療生活協同組合 四万十診療所
68	具同	デイサービスせいきょう四万十
69	具同	トヨタ部品四国共販(株)四万十(営)
70	具同	四電エンジニアリング株式会社 高知支店中村事業所
71	具同	四万十自動車学校
72	具同	中村西中学校
73	具同	具同体育センター
74	具同	高知県立中村高等技術学校
75	具同	社会福祉法人あゆみ福祉会 あゆみ共同作業所
76	具同	医療法人関の会 大野内科
77	具同	共同生活援助事業所ぼっちり村 ひかり荘
78	具同	具同小学校
79	具同	具同保育所
80	具同	さたけ小児科
81	具同	川村歯科
82	中筋	幡多クリーンセンター
83	中筋	中筋保育所
84	中筋	中筋小学校
85	中筋	中筋中学校
86	東中筋	東中筋保育所
87	東中筋	東中筋小学校
88	東中筋	東中筋中学校
89	東中筋	荒川集会所
90	八束	八束保育所
91	八束	八束小学校
92	八束	八束中学校
93	下田	竹島保育所
94	下田	竹島小学校
95	下田	幡多中央環境センター
96	下田	高知はた農業協同組合 中村南部出張所
97	下田	幡多信用金庫 下田支店
98	下田	下田保育所
99	下田	下田小学校
100	下田	下田中学校
101	下田	児童養護施設 若草園

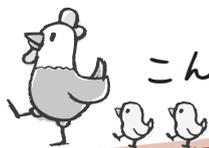
		施設名
102	下田	オートキャンプ場 とまろっと
103	下田	四万十いやしの里
104	下田	中山興業株式会社 現場事務所
105	蕨岡	JA高知はた 中村東部出張所
106	蕨岡	蕨岡保育所
107	蕨岡	蕨岡小学校
108	蕨岡	蕨岡中学校
109	蕨岡	障害者支援施設 わかふじ寮
110	後川	高知はた農業協同組合 中村北部出張所
111	後川	社会福祉法人一条協会 四万十工房
112	後川	田野川小学校
113	後川	利岡保育所
114	後川	利岡小学校
115	後川	後川中学校
116	大川筋	川登保育所
117	大川筋	川登小学校
118	大川筋	大川筋中学校
119	大川筋	共同作業所 森のいえ
120	大川筋	四万十カヌーとキャンプの里 かわらっこ
121	富山	大用保育所
122	富山	大用小学校
123	富山	大用中学校
124	西土佐	環境・文化センター 四万十楽舎
125	西土佐	須崎小学校
126	西土佐	大宮小学校
127	西土佐	津野川小学校
128	西土佐	高知県立中村高等学校西土佐分校
129	西土佐	幡多中央消防組合 四万十消防署 西土佐分署
130	西土佐	岡村歯科医院
131	西土佐	高知はた農業協同組合 西土佐支所
132	西土佐	四国電力(株)江川崎お客さまセンター
133	西土佐	幡多信用金庫川崎支店
134	西土佐	川崎保育所
135	西土佐	株式会社西土佐四万十観光社 四万十・川の駅カヌー一館
136	西土佐	ホテル星羅四万十
137	西土佐	西土佐ふれあいホール
138	西土佐	西土佐小学校
139	西土佐	西土佐中学校
140	西土佐	本村保育所
141	西土佐	本村小学校

AED設置施設の管理者の方へ

AEDを緊急時に正常に使用するためには、日常点検および消耗品の管理の徹底が非常に重要になってきます。救命救急の場で「いざという時、使えない」事態をふせぐために、設置されているAEDの日常点検や消耗品の交換状況等について、再度確認をお願いします。

市ではさらなる救命率向上のため、AED設置状況について継続して把握に努めています。上記のAED設置場所に掲載されていない施設であって、AEDを設置している施設の管理者の方は、下記までご連絡ください。

【連絡先】(市)保健介護課 地域保健係 ☎(34)1823



こんにちは

四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ” です!



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

お楽しみ遠足

①②グループ一緒に安並公園へお弁当を持って出かけるよ! すべり台やブランコで遊んだり、どんぐり拾いもできるかな…?

(天気にかかわらず、お弁当・おやつ・水筒・敷物を持参してください。)*現地集合、現地解散です。

時 10月31日(火) 9:30~11:30

場 安並公園 (雨天の場合は支援センター)

◆0歳児・妊婦対象(ぴよちゃんクラブ)

おしゃべり喫茶

ちょっとひととき…お母さん同士、お茶を飲みながらおやつを食べながら、ゆっくりとお話を楽しみませんか?

子どもとお母さんのおやつは持参してください。お母さんの飲み物については用意します。(飲み物代として100円いただきます。)

時 10月24日(火) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保育所名	月日	時間	駐車場
あおぎ保育所	10月17日 火	10:00~11:00	数台有
川崎保育所	10月18日 水	9:30~11:00	"
	11月9日 木		
愛育園	10月23日 月	9:30~10:30	"
東中筋保育所	10月24日 火	10:00~11:00	"
もみじ保育所	10月18日 水	9:30~11:00	"
	11月10日 金		
東山保育所	10月20日 金	9:30~10:30	"
	11月10日 金		
具同保育所	10月20日 金	9:30~10:30	"
	11月8日 水		
竹島保育所	11月1日 水	9:30~11:00	"
古津賀保育所	11月8日 水	9:30~11:00	"
八東保育所	11月10日 金	9:30~10:30	"

●初めて参加を希望される人は準備の都合などがありますので、あらかじめご連絡ください。(活動内容によっては、ご遠慮をお願いする場合があります)



その他の活動

◆ぽっぽの広場(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

理学療法士さんが身体の発達のお話をしてくれます。発達に合った遊びや運動などいろいろ勉強になるのではないのでしょうか?ぜひ、誘い合って聞きに来てください。

時 10月17日(火) 10:00~11:00

場 子育て支援センター

◆みんなで運動会

広い体育館で、お母さんやお友だちと走ったり、踊ったり…みんなで運動会ごっこを楽しもう♪

※準備の都合上、登録をされている人のみの活動とさせていただきます。当日は、9:00より駐車可能ですので、お早目にお越し下さい。

時 10月20日(金) 9:30~11:30

場 具同体育センター

◆親子ヨガ(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

子どもと一緒にヨガを楽しみませんか?子育てに疲れた身体をヨガでほぐしてリフレッシュしましょう♪

時 10月25日(水) 10:00~11:00

場 子育て支援センター

◆防災講座(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

もし、大きな地震や津波が来たら…など、災害を予測してお話をしてもらいます。ぜひみんなで聞いて災害に備えましょう!初めての方もお気軽にどうぞ!

時 11月7日(火)

場 子育て支援センター

育児相談

相談日/月~金 9:30~11:30、13:30~16:30

子育てについて思っていること、悩んでいることなど、気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※活動のある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



第40回幡多ふれあい医療公開講座

日時

10月29日(日)
13時30分~16時(開場13時)

場所

宿毛市立宿毛文教センター

講義内容

①この時期に流行しやすい感染症と

防ぎ方

彼を知り、己を知れば百戦して

危うからず

幡多けんみん病院

感染管理認定看護師 濱田 健二

②知らなきや損! 予防できる心臓病

幡多けんみん病院

循環器科医長 谷岡 克敏

参加料

無料

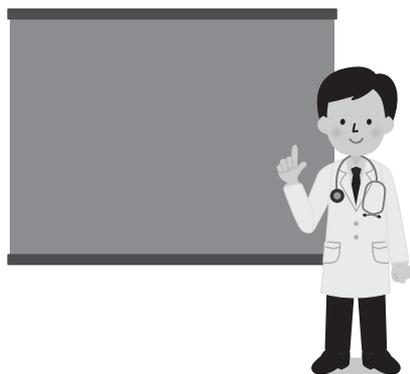
【問い合わせ先】

幡多けんみん病院(経営事業課)

☎0880(66)2222(代表)

(市)保健介護課 健康増進係

☎(34)1115



四万十市介護保険情報 VOL.4 市内の介護サービス事業所をご紹介します



●(介護予防)認知症対応型共同生活介護(グループホーム)

認知症の人が共同生活を送る住居で、入浴、排泄、食事などの介護、その他の日常生活上の支援や機能訓練が受けられます。

市内には11事業所が運営をしていますが、利用は原則、四万十市内在住の方のみで、認知症の原因となる疾患が急性の状態(症状が急に現れたり、進行したりすること)にある人を除きます。

《グループホーム やまもも》



《あっとほーむ四万十》



住 所	四万十市入田3557
管 理 者	上田 洋一
電 話	0880-37-5885(8:30~17:30)
理 念	志 一人ひとりに寄り添い笑顔あふれる施設を目指します。
特色・PR	地域の方々や、多職種との連携を図り、利用者様、またご家族が、安心して生活を送っていただけるよう取り組んでいます。中庭が両棟にあり、施設全体も明るく、季節ごとに花の植え替えをしています。小さいながらも畑もあり、利用者様と一緒に植えたり、収穫をしたりと、四季を感じながら生活をしていただける様になっています。

住 所	四万十市西土佐用井734
管 理 者	宮崎 義和
電 話	0880-52-1166
理 念	呆けても自分らしく生きられるR・R・Q Relation(地域の皆様とのつながり) Respect(高齢者を尊敬する) Quality(介護の質)
特色・PR	入居者との信頼関係を築きながら、アットホームな雰囲気作りと入居者の意思を尊重した柔軟なケアを心がけ、ゆったりとした生活ができるよう一人ひとりのペースに合わせた援助を行っています。買い物に行く際の声かけや季節を感じられる外出等、外出支援にも力を入れています。

健康福祉委員会だより

vol.26

健康福祉委員会設立半年を迎えて①

【具同中組地区健康福祉委員会】
人口カルテ：363世帯779人

(男性376人・女性403人)
65歳以上161人・高齢化率21%
(平成29年8月1日現在 市人口統計月報)

平成28年2月に健康福祉委員会を立ち上げ、設立から約半年を迎えた2地区の活動を2回にわたりご紹介します。

1回目となる今回は具同中組地区です。

8月23日、暑い中にも関わらず11名の方が具同集会所に集まり、体を動かしました。まずは、健康福祉委員会で購入したDVDレコーダーを使って、いきいき百歳体操とかみかみ百歳体操に取り組みました。

水分補給の休憩をはさみながら、1時間かけて体操をしたあとは、ジュースと氷を使った簡単シャーパーツづくりで盛り上がりました。冷やすための塩が混ざり込んでしまい、しょっぱいシャーパーツとなったところもありましたが、おいしくできたものを分けあい、皆さん笑顔で召し上がっていました。

具同中組地区では、健康福祉委員会の活動を集会所に写真で掲示して啓発されていたり、「皆さんの意見を聞きながらだが、活動回数をさらに増やしていきたい」との代表からの話もあり、今後ますます意欲的に活動されることと思います。

【問い合わせ先】

(本 庁)保健介護課 高齢者福祉係

☎(34)8066

(総合支所)保健課 保健係

☎(52)1132





トンボ自然公園からお届けします！

トンボ王国ニユース

[vol.22]

TEL 問 観光商工課 観光係
(34)1783

トンボ自然公園からの情報とお知らせ

10月のトンボと花
増加した赤トンボ

秋のトンボといえば、赤トンボ。唱歌「赤とんぼ」のモデルと考えられているアキアカネに代表される秋の赤トンボの仲間のうち、トンボ王国で見ついているのはナツアカネやマイコアカネなど12種類。四万十市全域になると、海外からの飛来種も加わって17種類になります。全国的に激減しているアキアカネやマイコアカネなどは反対に、近年幡多地方で増加した赤トンボがノシメトンボです。全長40〜50mmで秋の赤トンボの仲間としては最大級、ハネの先端が褐色になっていることが特徴です。ただ、成熟したオスの体色は赤褐色程度で、赤トンボと呼ぶには少し苦しいかもしれません。高知県では、1980年代までは、かなり数少ない種類でしたが2000年代以降急増しました。当初は下田地区や旧大方町など海岸近くで多く見られるようになり、その後、富山地区や黒尊地区など山間部でも見つかるようになってきました。雨が少ない瀬戸内地方では、以前から数多いことが知られていますが、四万十市周辺での増加は水田の減少や温暖化など、気候が乾燥してきたことが

大きな要因なの
かもしれません。

トンボ王国では5月下旬頃から6月頃にかけて羽化し、夏の間は近くの山林で過ごし、9月中旬頃から水辺に戻ってきます。産卵は秋の赤トンボの仲間らしく、連結が基本で、ナツアカネと同じ「空中産卵」を行います。この模様は、12月の始めまで見ることができず。
一方10月おすすめの花は、トンボ池周辺ではミソソバやヒメジソ、林縁ではツリフネソウ、ツワブキ、ヤマホトトギスなど。学遊館の植え込みではキンモクセイが季節の香りを漂わせてくれます。



キンモクセイ



ツワブキ



ミソソバ



ノシメトンボ

※催しについては、17ページに掲載しています。

不動産合同公売会

幡多広域市町村圏事務組合租税債権管理機構は、地方税の滞納により差し押さえした不動産を売却する不動産公売会を、高知県幡多県税事務所と合同で、次のとおり開催します。

▶公売方法 期日入札による会場公売

▶日時

11月17日(金)

13時30分受付開始 14時入札開始

▶公売会場

四万十市中村山手通19

高知県幡多総合庁舎 3階大会議室

※会場駐車場が限られています。ご了承ください。

▶公売物件

四万十市税務課および収納対策課窓口にて備え付けのチラシ、または租税債権管理機構ホームページの「公売情報」をご確認ください。

▶公売保証金

物件毎に定めた額の公売保証金を、受付時に現金でお預かりします。物件を落札されなかった方には、公売会が終了次第お返しします。

▶買受代金納付期限 11月24日(金)14時30分まで

▶必要な持ち物

身分を証明するもの(公の機関が発行した顔写真

付きのもの:免許証、パスポート等)、印鑑(認印可)、農業委員会等が交付する「買受適格証明書」(農地該当物件に入札する場合のみ)、委任状(代理人が入札手続きを行う方のみ)

※「買受適格証明書」の交付申請は受付期間が決まっており、申請受理から証明書交付まで時間がかかります。詳しくは、公売物件所在地の農業委員会にお問い合わせください。

▶現地案内

事前に物件の下見をしたい方はご連絡ください。

【問い合わせ先】

高知県幡多県税事務所 納税担当

☎(35)5972

幡多広域市町村圏事務組合 租税債権管理機構

☎(34)1301

ホームページ

http://www.hata-e.co.jp/~hata_sozei/index.html

定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	10月16日(月)～22日(日)は、行政相談週間です。10月は次のとおり行政相談所を設けますので、国や県、市の仕事に対する苦情や要望などがありましたらおいでください。			
	10月11日(水) 13時～16時	社会福祉センター	《相談委員》正木 卓夫 ☎(37)2560 平石真理子 ☎(35)4250	(本庁)総務課 ☎(34)1804
無料農業経営相談 (偶数月第4木曜日 開催)	10月26日(木)	JA高知はた本所 3階	農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談(要事前予約)	日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 ☎088(825)1091

人権週間事業「人権絵画標語展」入賞作品紹介

【絵画の部】

・審査員特別賞

なかやま じゅんいちろう
中山 隼一郎 くん
(東山小学校3年)
「あいさつは
してもされても
うれしいね」



【標語の部】

・審査員特別賞

かじはら げんた
梶原 絃太 くん
(中村小学校6年)

平和の火
みんなの心に
ともそうよ

※所属校・学年は受賞当時のものです。



四万十川と土佐一條家からはじまる小京都物語⑦

中村のまちと碁盤の目について

中村地域には、「鴨川」や「東山」などの地名や神社、「大文字の送り火」など、京都とのつながりを示す文化が多数ありますが、今回はその中から、「碁盤の目」と言われる中村のまちに注目したいと思います。

中村の市街地は、縦横規則的に主要な道が作られているため、囲碁を打つ碁盤の枡目に例えてこう呼ばれています。

碁盤の目のまちづくりは、一條氏が京都を偲んで行ったと伝わる説がある一方で、一條氏の時代には市街地で一番微高地となっている京町通りを中心に、本町筋などの南北を結ぶ主要な通りをつくり、その後の山内時代に中村城を正面とした東西の横筋がつくられたことで、結果的に碁盤の目の形になったと言われる説もあります。

いつ頃、このような町並みになったのか、はっきりとはわかりませんが、縦横に通りが交わりまちが広がったことで、人々の往来が増え、中村のまち

は商都としてさらに活気づいたと思われます。

現在、公民館の特別企画展示では、中村の市街地の古地図を展示しています。今と変わらない通りが既に描かれていることがわかります。ぜひ、この機会にご覧ください。



中村市街地の描かれた古地図



(平成29・9・5届出分まで)

住所 赤ちゃん 保護者

中村一条通	横山	斗優	由浩
中村東町	竹谷	和貴	文博
右山	小松	和夏	洋幸
不破	破	亀谷	多佳楽
不破	水田	葵	創
具	同	宮地	那宙
具	同	敷地	瑛明
具	同	黒	颯志
具	同	黒	愛陽
具	同	田	由莉香
具	同	黒	金子
楠	島	阿部	廉士
井	沢	門田	湊
西土佐大宮	高田	泉	司
西土佐江川崎	田村	龍仁	文男
西土佐江川崎	柴	湊人	飛翔
西土佐用井	橘	昌輝	靖



(平成29・9・5届出分まで)

住所 氏名 享年

中村大橋通	森下	孝一	83
中村百笑町	宮川	博文	77

中村羽生小路	吉本	房惠	93
中村上小姓町	福田	宏	73
中村桜町	石崎	健吉	82
中村本町	河内	亀一	94
右山五月町	田内	良恵	91
不破	浅尾	幸子	93
古津賀	東	洋一	84
古津賀	芝崎	保喜男	90
具	同	吉野	94
具	同	濱田	87
具	同	遠近	83
具	同	黒	85
森	沢	三吉	85
森	沢	郁夫	85
国	見	下村	89
下	田	細木	33
双	海	西尾	69
平	野	茶畑	89
藤	岡	威能	66
利	岡	渡邊	91
田	野	川	94
敷	地	岡崎	95
勝	間	西尾	82
西土佐奥屋内	篠田	文子	88
西土佐須崎	岡村	アキノ	97
西土佐須崎	新改	敦	85
西土佐江川崎	濱田	賢治	63
西土佐江川	柴	重隆	79

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方に確認したうえで掲載することとしています。掲載を希望される場合は、(本庁)市民課 ☎(34)1113 まで必ずご連絡ください。

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談

高知県内のすべてがそろった電子書籍「ポータルサイト『コウチイーブックス』」

高知イーブックス 検索

マチイロ

マチを好きになるアプリ

「広報しまんと」スマートフォンで配信!

★人権さまざま★

★150★

人が人らしく

2016年7月26日、相模原市の知的障害者施設「津久井やまゆり園」で殺傷事件が発生しました。警察・消防などと駆けつけた医師が死傷者を確認。刃物で刺殺されたのは施設の入所者(男性9人女性10人)であることが判りました。

一年が経過し、「殺傷事件」と表現されてはいるものの犯人『A』の実名までは私は知りません。未解決のこの事件をここで取り上げることが是非について私は悩みましたが、あえて書くことにしたのは『人権』という事柄をもう一度考えてみたかったからです。

Aはこの事件を一人で決行しましたが、ここに至るまで様々なことが判明しています。以前はこの施設職員として勤務しており、当時から「重度の障害者は人の幸せを奪い不幸をばらまく存在」などと発言し、職員とも衝突。「ナチスヒットラーと同じだ」と強く注意もされ施設からも自主退職となりました。

事件決行前には同様の趣旨の文章を政府関係者にまで送り届けていたともいわれます。事が明るみに出て後に精神科に通院していたことや大麻吸引の事実などで精神障害も考えられ、犯人として責任をとれるのかどうかは今後に残されています。

しかしながら、「ナチス風の優生思想を肯定」しているかのような考え方は、絶対許されない思想であり、断じて受け入れられない考え方です。障害を持っていようがいまいが、人が人のために役に立っているかどうかは、だれにも判断することはできないことです。

「おれくらい役に立つ人間はいない」といくら豪語しても実際は全く逆かも知れないし、役に立ったと思っても、あくまでも独り善がりすぎません。

よかれと思ってやったことでもマイナスでしかなかった体験は私にも何回かあります。

あの夜、「A」に殺されても、何の反応も示せなかった障害者たちですが、両親や身内にとっではどんな宝玉にもまさる宝物であったことと思います。人の価値は人であるだけで百点満点なのだからです。

人権とは百人が百人とも自分の生きる権利を主張できるもの、同時に他人からも絶対尊重されるべきものです。なかでも他人の命を奪うなどは断じて許されず、命をかけても償いきれないものではありません。

四万十市人権啓発講師 山本衛



当直医

※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

10月 1日(日)	市民病院	☎(34)2126
8日(日)	森下病院	☎(34)2030
9日(月)	幡多病院	☎(34)6211
15日(日)	市民病院	☎(34)2126
22日(日)	さたけ小児科	☎(37)2255
29日(日)	大野内科	☎(37)5281
11月 3日(金)	正木整形外科	☎(34)5252
5日(日)	市民病院	☎(34)2126
12日(日)	小原外科胃腸科	☎(35)0108

10月実施の統計調査

調査名	該当地区
労働力調査	有岡、下田水戸

【問い合わせ先】(県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

調査名	該当地区
平成29年就業構造基本調査	四万十市内の一部
経済センサス基礎調査試験調査	四万十市内の一部

【問い合わせ先】(市)企画広報課 広報統計係 ☎(34)1810



10月15日(日)に第23回四万十川ウルトラマラソンが開催されます。大勢のランナーが力走する姿に、毎年感動します。今年も皆さまの温かい応援をよろしくお願いいたします。

編集後記

日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

10月1日(日)	(有)山下建設	☎(33)0653
7日(土)	豚座建設株	☎(34)6031
8日(日)	(有)平野水道	☎(35)2316
9日(月)	森下住宅器機	☎(34)4855
14日(土)	土居水道工事店	☎(32)1095
15日(日)	中村水道工事センター	☎(35)4323
21日(土)	株中村住設	☎(34)3621
22日(日)	(有)大杉設備工業	☎(34)2324
28日(土)	(有)福永工業	☎(35)5996
29日(日)	(有)カキタ二設備	☎(33)0660
11月3日(金)	岡崎プロパン(株)	☎(35)3458
4日(土)	(有)夕部設備	☎(37)3383
5日(日)	株奥宮工業	☎(37)5151
11日(土)	(有)大同設備	☎(35)4879
12日(日)	(有)山下建設	☎(33)0653

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

人のうごき ~8月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	34,466人 (Δ 1)	転入	82人
男	16,274人 (18)	転出	63人
女	18,192人 (Δ 19)	出生	19人
世帯数	16,560世帯 (10)	死亡	39人

有料広告掲載スペース

有料広告

「広報しまんと」11月号は10月25日(水)発送予定です

